



第8次中期経営計画

(2007/4～2010/3)

2007年9月28日
株式会社サンテック

はじめに

- 1948年(昭和23年)10月28日の弊社設立以来、1956年(昭和31年)3月に本社を東京に移転、1973年(昭和48年)5月東京証券取引所第二部に上場しました。
- 1985年(昭和60年)10月に第一次中期経営計画を策定し、以来、企業体力の強化に努めて参りました。
- 永い歴史の中で諸々の経営環境の変化がありましたが、引き続き企業体力の強化を図るべく、2010年3月までの3年間を対象期間として、第8次中期経営計画を策定しました。
- 今次の中期経営計画期間中においては設立60周年を迎えます。経営環境の変化の節目でもあり、弊社にとって意義深く且つ重要な時期であると認識しております。



足 跡



345kV核三～大鵬線鉄塔
建替工事(台湾)



タンソンニャット空港 (ベトナム)



西新宿6丁目再開発



江古田の森 保健福祉施設



Overall View (Night View)

JUSCO(マレーシア)



LRT新交通システム(シンガポール)

基本方針

生産性を高めて事業基盤を再構築し、“一層”存在感のある企業”を目指す。

- **生産性の向上**

- ① 顧客ニーズを的確にとらえ、高い品質とサービスの提供により顧客満足を高め、受注機会の拡大を図る。
- ② 技術力と提案力に基づく創意工夫により原価低減を図り、コスト競争力を高める。

- **事業構造の再構築**

- ① 事業基盤の見直し改善を行い、業務の効率化を図る。
- ② 「ホウレンソウ(報告・連絡・相談)」を励行し、業務情報の共有に努め、正確・迅速・丁寧な業務運営を図る。

重点施策

継続的な収益力回復を実現し、ステークホルダーに報いると同時に、事業基盤の再構築に投資を行う。

■ 生産性の向上

1. 量的強化

- コア部門(内線工事部門)の受注力強化
- 空調管工事部門の規模拡大
- 新規分野(ESCO事業、PFI事業、その他)への本格参入

2. 質的改善

- 収益力の改善……低採算部門の業務内容見直しによる収益改善
- 技術力・提案力の強化等により原価低減を実現し、コスト競争力を高める。

■ 事業基盤の再構築

1. 人員の量的増強

2. 人的資源の質的(専門性)強化

3. 事業基盤改善投資の実行

- 生産性の向上を図るため、内部統制体制の整備等を通じて必要事項を見直し、事業基盤改善投資を行う。

マーケット環境に即した業務展開

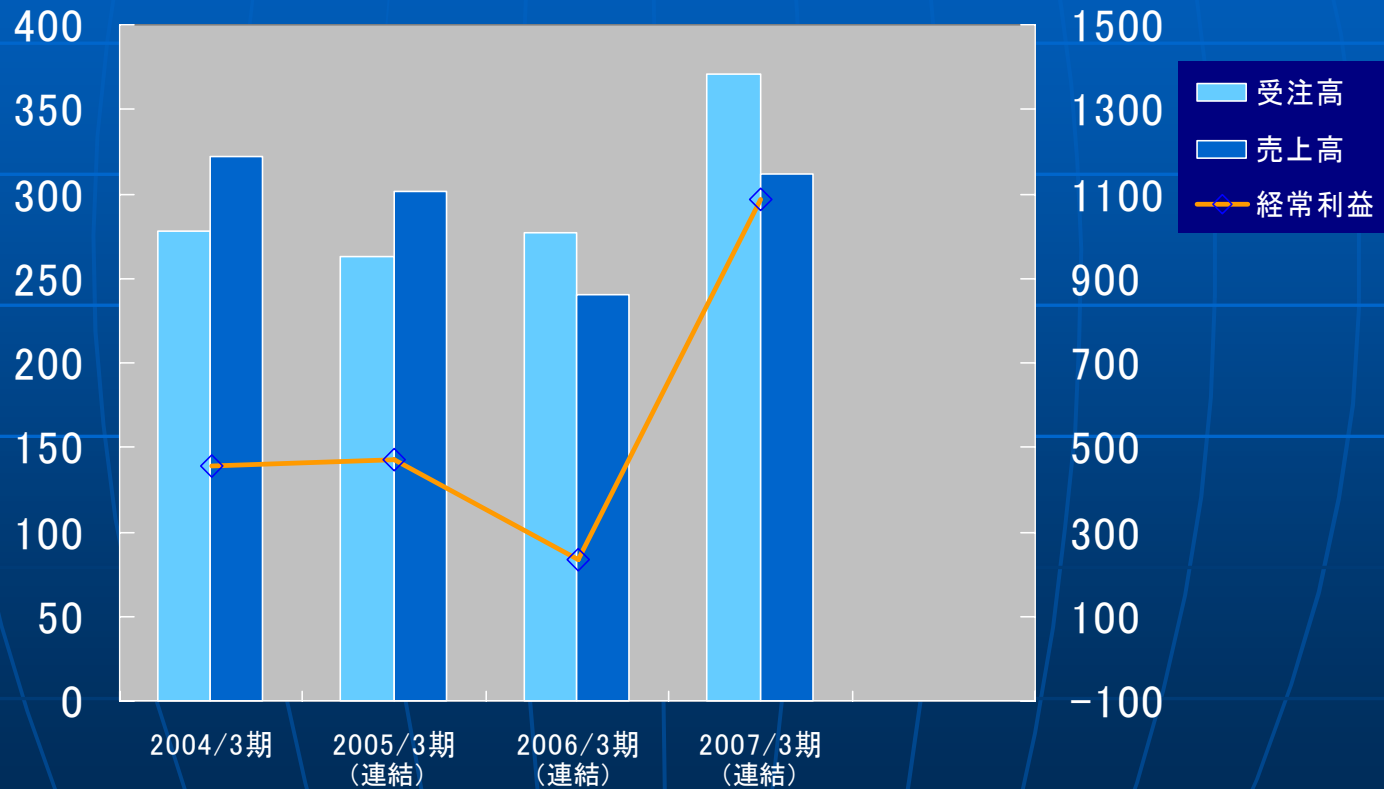
- **公共工事の減少傾向に対して**
 - 公共工事の減少傾向に対してESCO事業、PFI事業等の分野に注力し受注機会の拡大を図ります。
- **マーケットを重視した集中と選択**
 - 国内の建設需要は地域により高低がありますが、首都圏や中部圏などの旺盛な建設需要があるマーケットに重点を置いた展開を図ります。
- **海外部門に関する考え方**
 - お客様である企業の国際展開に伴って、生産拠点等を日本国内のみならず海外に置くことは大きな潮流となっておりますが、顧客ニーズに対応して当社も引き続き海外における受注・施工体制の一層の充実を図ります。

業績推移

(第57期～第60期)

受注高・売上高
(単位:億円)

経常利益
(単位:百万円)



数値目標

受注高・完工高の安定的増加を図り、業界平均以上の収益力の継続的実現に注力します。

	3年間平均 (第58期～第60期)	第60期	第63期
(連結ベース)			
受注高	304億円	371億円	330億円
売上高	285億円	312億円	320億円
経常利益率	2.1%	3.5%	4.0%

この数値目標は約束するものではなく、現在の業務環境を前提として策定したものであり、業務環境の変動により変更することもあります。

End

- わたしたちは、自然環境をやさしくまもり、育てます。
- わたしたちは、顧客満足をたゆまず追求します。
- わたしたちは、創造的に、積極的に行動します。

(弊社経営理念より)



CI (Corporate Identity) 株式会社サンテック50年史より抜粋

- サンには太陽の輝きと躍動するエネルギーを表現し、テックは、テクノロジー (Technology) の略。
- シンボルマーク(社章)は、エネルギーに燃えたぎる太陽の頭文字“S”と無限大の∞マークが持つ永続性をダイナミックにイメージしたデザイン。「豊かな環境を創出する」をキャッチフレーズに、さらに、新しい分野へ発展のため、より高度な技術と創造性を礎に「21世紀へはばたく」会社の願いを象徴したという。
- コーポレートカラーは、シンボルマークに明らかな青・赤の組み合わせ。青は「生命の誕生、海の持つ豊かさ、限らない創造性」、赤は「太陽の輝き、躍動するエネルギー」を表現した。
- 会社のコンセプトは「21世紀を見つめ、社員一人ひとりが高邁な技術力と限らない創造力を求め、“豊かな環境を創出する”をモットーとする。」